

大室貞一郎 おほむねじちろう 評論家。明治二十一年二月二十六日東京生れ、
昭和五十一年六月二日没（二八九―九七七）。大正十一年東京帝國大學文
學部哲學科卒。同大學生部長、靜岡高等學校校長、靜岡大學教授等歴
任。

著書 『學生の生態』（昭和十五年）二月二十五日日本評論社）、 『大學
及大學生（その二代思想記）』（昭和十六年四月十八日利根書房）、
『新しき學生の出發―知識と競争』（昭和十九年四月十八日同光社）、
『學生勤勞の書』（昭和十九年十一月十五日研進社）、 『知性の恢復
（若き人々へ）』（昭和二十一年六月二十日研進社）、 『若き日の軌
跡―私の學生の頃・第一集』（合著・學生書房編集部編、昭和二十二
年四月二十日學生書房）、 『青春の足跡（學生九十年史）』（昭和二
十年十月十五日河出書房「河出新書」）等。